

土と芽だより

平成 27 年 7 月 112 号

今年度は理事の改選があり、決算総会後から新体制でスタートしました。初めて理事になった方は戸惑うことも多いと思いますが、育成会がより良い方向に進むよう一人ひとりが得意なことやできることを出し合い、なでしこジャパンのようにチームワークで頑張っていきたいと思っています。それには、会員の皆様からの応援が励みとなりますのでこれからも温かい声援をお願い致します。

発行



〒660-0893
 尼崎市西難波町 2-3-10
 TEL 6419-3897 / FAX 6419-3899
 E-mail : ikuseikai.ama@y3.dion.ne.jp
<http://www.ikusei-ama.com/>

部会・委員会

武庫川河川敷の清掃にご協力ありがとうございました!

行事名	第 1 回かがやき運営委員会			
日時	4月10日(金)	場所	ツインズ西難波	
内容	1. 平成 27 年度について 新利用者、作業内容、年間行事予定 2. その他 公園清掃受託検討			
行事名	第 6 回心障連役員会			
日時	4月24日(金)	場所	かがやき(七松)	
内容	1. 第 50 回定期総会について 日時 6月18日(木) 午前 10 時から 場所 中央公民館大ホール 講演 「尼崎市総合福祉計画について」 講師 障害福祉課 役割分担、準備物 他 2. 平成 27 年度成人式・還暦祝と新年おめでとう会について 日時 平成 28 年 1 月 10 日(日) 場所 あましんアルカイックホール・オクト			
行事名	成年期懇談会			
日時	6月4日(水)	場所	中央公民館 視聴覚室	参加者数 26 名
	① 年度の行事について *研修会：11/26 中山清司氏 *iPad 講習会：9/16 *見学会：10/29 ニロック、11/10 GH なさはら *バスツアー：未定 ②育成会への要望 ③その他			

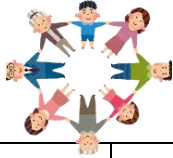
行事名	幼児期・学齢期懇談会																									
日時	6月5日(木)	場所	かがやき(七松)	参加者数	16名																					
内容	① 今年度の行事について ＊夏休み親子プール(舞洲)：8/12、8/20 ＊見学会：10月大空小学校(9月大空小DVD鑑賞) ＊研修会：12/11 米田和子氏 ＊先輩母との懇談会：2月 ＊バスツアー：3月いちご狩り・有馬富士 ②育成会への要望 ③ その他																									
行事名	第1回バザー委員会																									
日時	6月12日(金)	場所	かがやき(七松)	参加者数	26名																					
内容	今年度のバザーについて <table border="1" data-bbox="303 593 1460 1064"> <thead> <tr> <th>参加バザー</th> <th>開催日</th> <th>場所</th> <th>担当</th> <th>販売内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>たちばなまつり</td> <td>9月22日</td> <td>園田女子大学</td> <td>小田・園田地区 杭瀬福成園 あいあい</td> <td>綿菓子(2)、漬物、飲み物、スーパーボール、輪投げ、バザー品</td> </tr> <tr> <td>武庫まつり</td> <td>10月24日 雨天25日</td> <td>西武庫公園</td> <td>立花・武庫地区 塚口福成園 清流園</td> <td>綿菓子(2)、漬物、飲み物、ミルクせんべい、輪投げ、バザー品</td> </tr> <tr> <td>市民福祉のつどい</td> <td>11月(未定)</td> <td>橘公園</td> <td>中央・大庄地区 あこや学園、 林・トコマまつば かがやき</td> <td>綿菓子、漬物、ポップコーン バザー品</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・7月3日-第2回バザー委員会 ・7月10日-バザー商品出品依頼のプリント配布 ・9月17日-値つけ かがやき(七松) 					参加バザー	開催日	場所	担当	販売内容	たちばなまつり	9月22日	園田女子大学	小田・園田地区 杭瀬福成園 あいあい	綿菓子(2)、漬物、飲み物、スーパーボール、輪投げ、バザー品	武庫まつり	10月24日 雨天25日	西武庫公園	立花・武庫地区 塚口福成園 清流園	綿菓子(2)、漬物、飲み物、ミルクせんべい、輪投げ、バザー品	市民福祉のつどい	11月(未定)	橘公園	中央・大庄地区 あこや学園、 林・トコマまつば かがやき	綿菓子、漬物、ポップコーン バザー品	
参加バザー	開催日	場所	担当	販売内容																						
たちばなまつり	9月22日	園田女子大学	小田・園田地区 杭瀬福成園 あいあい	綿菓子(2)、漬物、飲み物、スーパーボール、輪投げ、バザー品																						
武庫まつり	10月24日 雨天25日	西武庫公園	立花・武庫地区 塚口福成園 清流園	綿菓子(2)、漬物、飲み物、ミルクせんべい、輪投げ、バザー品																						
市民福祉のつどい	11月(未定)	橘公園	中央・大庄地区 あこや学園、 林・トコマまつば かがやき	綿菓子、漬物、ポップコーン バザー品																						
行事名	第39回本人部会(トラの会)																									
日時	6月14日(日)	場所	かがやき(七松)	参加者数	14名																					
内容	1. 役員決め 2. 11月15日(日)全体会について(ボウリング) 3. 近況報告&茶話会 4. 感想等																									

福成会関係



行事名	福成会を支援する会				
日時	5月14日(木)	場所	塚口福成園会議室		
内容	1. 役員について(敬称略) <ul style="list-style-type: none"> ①会 長：辻村 ②理 事：(地区・塚口本町)白井・倉橋、(育成会)井上、(塚口)山本 (杭瀬福成園)沢田、(あいあい)蘆田 ③監 事：(育成会)吉岡、(清流園)相木 ④事務局：(サポートセンターまつば)阿部 2. 決算報告 3. その他				

行事名	福成会 第1回理事会・評議員会		
日時	5月29日(金)	場所	塚口福成園食堂
	評議員会・理事会 1. 平成26年度福成会事業報告及び収支決算について 2. その他		



その他



行事名	第1回阪神地区手をつなぐ育成会連絡協議会				
日時	4月20日(月)	場所	西宮市総合福祉センター	参加者数	3名
内容	1. 県育成会からの情報 ① 3/24 花みどりバス協力お礼。好天の下植物園等を見て楽しく過ごした。② 理事会・評議員会で役員改選 5月決算に向けて準備中 ③ 4/24 全国育成会権利擁護セミナー(福岡) 厚労省ヒアリング(精神・知的・発達障害者年金に関する) ④ 9/26・27 全国大会(名古屋) ⑤ 10/11 近畿大会(草津) ⑥ 10/23 県福祉大会(養父) ⑦ 県下特別支援学校5校から年金学習会の要望があり随時開催 2. 各市町情報交換 … 活動報告と予定。スクールソーシャルワーカーの配置 ・西宮市 … 一羊会 児童通所支援事業 放課後等デイサービス カノン上甲子園 増設 3. 阪神地区保護者研修会 日時 10月9日(金) 10時20分～15時 場所 西宮市民会館 アミティホール テーマ 「地域で暮らす」 講演 「将来の生活設計について～今、家族がしなければならないこと～」(仮題) 講師 社会福祉法人 睦月会 理事長 綿 祐二 氏 午後のシンポジウムは未定				
行事名	県知的障害者擬似体験研修会				
日時	5月19日(火)	場所	県福祉センター	参加者数	7名
内容	擬似体験 講師 ぴーす&ピース 代表 矢野 一隆 氏 *内容については「土と芽だより」111号参照				
行事名	第1回権利擁護部会				
日時	6月25日(木)	場所	県福祉センター	参加者数	8名
内容	講演「成年後見制度について」 講師 NPO法人 シニアパートナーズ 副理事長 森井 智之氏、他 概要 成年後見セミナー・相談会 相続・遺言セミナー				

理事会報告



第32回理事会

4月17日

1. 平成26年度事業報告
2. 平成26年度決算報告
3. 監査報告
4. 各運営委員について
5. その他
 - *自立支援協議会委員 推薦
〔あまっこ部会〕井上
〔くらし部会〕会長
〔ガイドライン部会〕会長
 - *福成会を支援する会 推薦一
理事：会長、監事：吉岡

5月13日

第33回理事会

1. 正味財産計算書等について
2. 公益目的支出について
3. 決算総会当日の役割分担について
4. 地区懇談会の議題
 - ①知的障害をもつ人の気持ちになってみよう(擬似体験)
 - ②合理的配慮について
 - ③市への要望
 - ④その他
5. その他



行事報告



月日	曜日	行事	月日	曜日	行事
4/1	水	かがやき入所式	5/22	金	平成26年度決算総会
4/6・7	月・火	平成26年度監査	5/23	土	のじぎくスポーツ大会(陸上)
4/7	火	自立支援協議会くらし部会	5/24	日	のじぎくスポーツ大会(ボウリング)
4/9	木	阪神特別支援学校入学式 あこや学園入園式	5/28	木	県評議員会・理事会
4/10	金	かがやき運営委員会	5/29	金	県会長会・県生活サポート協会総会 福成会評議員会・理事会 自立支援協議会全体会
4/17	金	新旧理事会	5/30	土	幸せを分つ会総会
4/20	月	阪神地区連絡協議会	6/4	木	成年期懇談会
4/24	金	心障連役員会 全国育成会権利擁護セミナー(福岡)	6/5	金	幼児期・学齢期懇談会 Aプロジェクト委員会チームⅠ
4/28	火	あこや学園説明会	6/9	火	Aプロジェクト委員会チームⅢ
5/11	月	地域活動支援センター補助金説明会	6/11	木	武庫川公園清掃
5/12	火	県理事会	6/12	金	バザー委員会
5/13	水	新旧理事会	6/14	日	トラの会(本人部会)
5/14	木	福成会を支援する会	6/18	木	心障連定期総会
5/15	金	社会保障審議会障害者福祉等専門分科会	6/19	金	Aプロジェクト委員会チームⅡ 県立尼崎総合医療センター見学
5/16	土	のじぎくスポーツ大会(フライングディスク)	6/22	月	中央・大庄地区懇談会
5/17	日	のじぎくスポーツ大会(水泳)	6/25	木	県権利擁護部会
5/18	月	ピースヘルプ協会総会			
5/19	火	県知的障害者擬似体験研修会			

…… 訃報 ……

福元コト様 (サポートセンターまつば 福元幸一さんのお母様)

こころよりご冥福をお祈りいたします。

Aプロジェクト委員会報告

チーム I



地域での啓発活動をめざしています

チーム I では発足当初より地域への啓発活動について考えてきました。啓発を行うのにパンフレットを集めたり障害理解についてのスライドを作ってみました。一般の方には少し難しいことが分りもっと効果的な方法を考えていたところ、昨年県育成会の研修会で広島の啓発グループ「あび隊」の疑似体験を通じた啓発活動に参加しました(土と芽だより 111 号参照)。「あび隊」では今までにない視点からの啓発で、広島まで見学に行きたいという意見がありました。その後たつの市の啓発活動のグループ「ぴーす&ピース」も同じような疑似体験を行っていることが分り、2月に A プロジェクト全体会でお招きし研修会を開きました。比べると「あび隊」より「ぴーす&ピース」の方が取り組みやすいため、今回地区懇談会で「ぴーす&ピース」を参考にしたプログラムで各地区を回っています。皆さんの反応やご意見を頂き手直しをし、2月の A プロジェクト全体会で披露するのを目標とし、今後の啓発活動では尼崎バージョンとして進めていきたいと思っています。

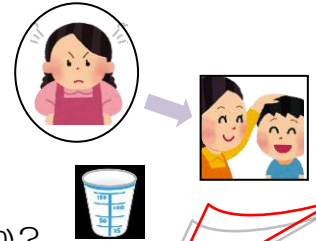
疑似体験 例)

*苦手なことを叱られながらするのと褒められながらするのでは？

…叱られると体は固くなります。

*ちょっと、きちんと…感覚は一人ひとり違います。具体的に伝えて下さい。

*一つのことに焦点を当てると他のことは目に入らない…思い当たりませんか？



☆☆☆防災情報☆☆☆

チーム II

こんな標識を見たことはありませんか？

バス停や地域のコミュニティ連絡板に「この地盤は海拔〇〇m」という表示がしてあります。

ご自分の住んでいるところが、海拔何メートルかご存知でしょうか？

また、津波避難場所等を知らせる標識も市内あちらこちらで見かけると思います。今一度、お住まいの近くの避難場所を確認してくださいね。

そして、市役所には室戸台風(昭和 9 年)とジェーン台風(昭和 25 年)の最高水位の標識もあります。

こんなところまで…とびっくりです。



津波避難場所標識



最近、火山活動が活発になり、竜巻も起きたりと自然の恐ろしさを感じる事が多いです。日頃からの備えが大切です。まさかに備えて出来ることから始めましょう！！



チームⅢ

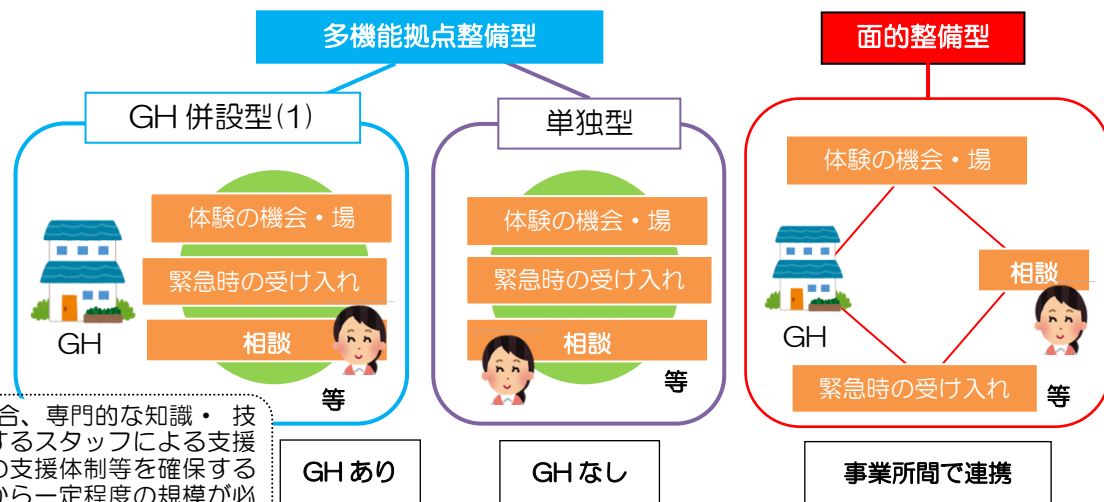
チームⅢでは複合施設建設について検討を重ねています。尼崎市障害福祉計画では平成29年度中に地域生活支援拠点を設置するという目標がありますが、多数のグループホーム(GH)、また高齢になれば高齢化施設、小規模入所的な複合施設はそれぞれ必要ではないかと考えています。下記に必要な機関と設置主体を整理してみました。皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

地域生活に必要な機関・施設 (4パターン)

項目	運営主体	内容・対策
1. 地域生活支援拠点	公的機関 例) 尼崎市社会福祉事業団	障害者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、下記のような機能をかねそなえた施設。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 相談（地域移行、親元からの自立） ○ 体験の機会・場（一人暮らし、グループホーム等） ○ 緊急時の受け入れ・対応（ショートステイの利便性・対応力向上等） ○ 専門性（人材の確保・養成、連携） ○ 地域の体制づくり（サービス拠点、コーディネーターの配置等）

(参考) 居住支援のための機能強化の整備手法のイメージ

…各地域のニーズ、既存のサービスの整備状況など各地域の個別の状況に応じ、関係者や障害当事者が参画して検討



(1)の場合、専門的な知識・技術を有するスタッフによる支援や夜間の支援体制等を確保する観点等から一定程度の規模が必要なケースも考えられる。

(1)の建物における共同生活住居の設置数に関する特例

都市部など土地の取得が困難な地域等においても、各都道府県の判断で地域の居住支援体制を柔軟に整備できるよう、次のいずれにも該当するものとして都道府県が認めた場合は、(1)の建物の中に複数の共同生活住居の設置を認めることとする。

- (☆注)
- ① 地域で生活している障害者等との常時の連絡体制の確保、緊急一時的な宿泊の場の提供など地域で暮らしている障害者等を支援するための事業や地域の関係機関と連絡調整を行うコーディネート事業を行うこと
 - ② ①の機能をグループホームに付加的に集約して整備することが障害福祉計画に地域居住支援の一環として位置づけられていること
 - ③ 1つの建物であっても、入り口（玄関）が別になっているなど建物構造上、共同生活住居ごとの独立性が確保されていること
 - ④ 1つの建物に設置する共同生活住居の入居定員の合計数が20人以下（短期入所（空床利用型を除く。）を行う場合、当該短期入所の利用定員数を含む）であること

2. GH増設	・民間事業所 (社会福祉法人)	・4~5人利用のGHが多数必要 ・積水ハウスなど建設会社と連携してはどうか？
3. 高齢化対策	・高齢者施設運営事業所 ・阪神圏域で対応	・高齢者施設に障害者枠を設ける ・障害に特化した高齢者施設
4. 複合型施設	・民間事業所 (社会福祉法人)	(☆注④)のイメージ … 育成会が土地を購入し法人が建設及び運営(?) ・複数のGHにショートステイなどの機能をもつ

